

産学協力研究委員会「日本におけるケミカルバイオロジーの新展開第 189 委員会」  
平成 29 年度 第 4 回定例会 議事抄録

日時：平成 30 年 3 月 7 日（水）15:10-17:40

場所：石原産業㈱ 本社ビル 5F ホール

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-3-15

出席者：長田裕之（理化学研究所）、穴澤秀治（（一財）バイオインダストリー協会）、井本正哉（慶應義塾大学）、斎藤穂高（㈱LSI メディエンス）、掛谷秀昭（京都大学）、永野栄喜（住友化学㈱）、町谷幸三（日本農薬㈱）、横田博之（アステラス製薬㈱）、吉田 稔（理化学研究所）、河岸洋和（静岡大学）、菊地和也（大阪大学）、櫻井香里（東京農工大学）、西剛秀（第一三共 RD ノバーレ㈱）、藤原秀安（富士フイルム㈱）、吉村 巧（クミアイ化学工業㈱）、菅 裕明（東京大学）、丸山 透（小野薬品工業㈱）、舛屋圭一（ペプチドリーム㈱）、水島 淳（日本たばこ産業㈱）、高瀬勝行（JSR ライフサイエンス㈱）、由井 慶（㈱ファンケル）、吉田潔充（石原産業㈱）、古内 剛（Meiji Seika ファルマ㈱）

事務局：大高潤之介（理化学研究所）、山口直美（理化学研究所）

（学界委員 10 名 産業界委員 14 名）

【議事】

1. 前回 第 3 回（平成 29 年 12 月 20 日）議事抄録【資料 1】の確認。

2. 各種委員会報告

・編集委員会

長田委員長より特別事業（知識や技術の伝承等とりまとめ）「ケミカルバイオロジーの発展に貢献してきた化合物」に関する報告がされた。【資料 2】

出版社の選定については、幻冬舎とオーム社のいずれかで検討しており、幻冬舎は 300 万円、オーム社は 200 万円で 400 部買取で交渉を進めていることが報告された。

各委員宛に 5 冊づつ宅急便で配布することが確認された。

3. 平成 30 年度の活動について

平成 30 年度活動日程調整表が配布され、後日回収して日程を決定することになった。

来年度 第 3 回定例会の開催地として下記候補が挙がり、次回定例会で決定することとなった。

鈴木梅太郎記念館（静岡県牧之原市）

野口英世記念館&吉田富三記念館（福島県郡山市）

宮沢賢治記念館（岩手県花巻市）

次回 第 1 回定例会の特別講師として下記の候補が挙がり、プログラム委員会で検討し決定することとなった。

候補 東京大学工学研究科応用科学専攻 野地博行教授 分子モーター

候補 理化学研究所 CSRS 植物免疫研究グループ 白須 賢グループディレクター

候補 慶應義塾大学環境情報学部 曾我朋義教授 メタボローム研究

#### 4. その他

【研究会】 15:40-16:35 (講演 20分+質疑 10分)

1. 西 剛秀 委員 第一三共 RD ノバーレ(株)
2. 古内 剛 委員 Meiji Seika ファルマ(株)

【特別講演】 17:00-17:40 (講演 30分+質疑 10分)

「低分子化合物を用いたヒト iPS 細胞から再生医療用細胞の分化誘導」  
京都大学 iPS 細胞研究所 腎臓・肝臓・膵臓再生研究グループ  
教授 長船 健二氏

上記予定通り開催された。

文責：山口（事務局）